

平成 19 年 10 月 28 日



情報処理教育研究センター主催 白鷗大学公開講座「情報と人間」開催のお知らせ

コンピュータは我々の日常生活のあらゆるところで使われるようになり「情報革命」と呼べる変革を引き起こしました。また、小型で高性能のコンピュータ（パソコン）の登場は我々の教育・研究活動にも大きな影響を与えています。本講座は日頃主として情報処理教育に携わっている我々教員が各専門分野においてどのようにコンピュータとつきあっているのか、ご紹介すべく企画されました。最近話題となっている複雑系やカオスの話、脳細胞の話、マーケティングや会計処理の話、インターネットの話、等いろいろなメニューが予定されています。本講座は専門家を対象としたものではありません。分かりやすい、知的興奮の味わえる内容にしたいと考えていますので、どうかご出席ください。



第 18 回 生物情報学：生物学と情報学の出会い

生物学と情報学、分野外の方にとってこの 2 つの分野は互いにもっとも縁遠い分野と映るのではないのでしょうか？ところが、現在、分子レベルでの生物／医学研究は、計算機による大規模計算を必要とする分野の一つです。では、なぜ生物の解析／研究において情報学が必要とされるようになったのでしょうか？生物の遺伝情報は、A, T, C, G の 4 種類の塩基が鎖状に結合した DNA という分子における塩基の結合順序に暗号化されています。（生殖）細胞に含まれる遺伝子の総体をゲノムと言いますが、人のゲノムの塩基配列がすべて解析されたことをご存知でしょうか？人だけでなくチンパンジー、マウスをはじめ数多くの生物種のゲノム配列がすでに解析されました。人の DNA は 30 億塩基からなっています。塩基配列に込められた生物情報を読み解くには、生物学／化学／物理学的解析とともに、解析技術の進歩により得られた大量データから意味ある情報を見出す情報学の手法が必要とされています。

開かれた新たな地平が必要とする情報学を、簡単な例をまじえ説明する予定です。

日時：平成 19 年 11 月 28 日（水） 午後 4:30 ～ 午後 6:00

場所：白鷗大学本校舎 3 号館 5 階 350 教室

講師：群馬大学大学院工学研究科 助教授 宮澤 三造 先生

対象：一般の方、白鷗大学教職員、学生、その他

予約：特に事前のご予約は必要ございません。当日直接お越しください。



主 催：白鷗大学 情報処理教育研究センター運営委員会

お問合せ：〒323-8585 栃木県小山市大行寺 1117

白鷗大学 総務部情報システム課

TEL：0285-22-9747（直通）

E-Mail：ccstaff@hakuoh.ac.jp